



さかわようちえんだより

(第1学期号)

令和8年7月16日

小田原市立酒匂幼稚園

園長 古木 美貴

今年は梅雨らしい陽気となり、プールやシャワーが冷たい！と感じることの多い、プール遊びのスタートでした。4月の入園時・進級時の頃の様子に比べると、驚くほどの成長が見られます。年少組は、「やっほー！」と言わんばかりに自分のペースで動き回り、話したいときに話し、目の前にあるものを全部自分で使いたくなる毎日でした。そこから、クラスのルール、幼稚園のルールを知り、守ろうとし、先生の名前を覚え、先生の話を聞いて、話すタイミングを知り、隣にいる友達のことを気が付くようになりました。年長組は、「2クラスに分かれて大丈夫かな」と心配していたのはこちらばかりで、登園後すんなりと2階の自分のクラスへ行き、それぞれの生活を楽しんでいました。友達と協力して遊びを進めるのはもちろん、「なかよし会は何をしようか？」「収穫した野菜をどうやって食べようか？」と学年で話し合いをする機会をもち、様々な集団での経験を積み増さねています。私たち教師はそれぞれの個性を大事に、園全体で子どもたちを保育していきます。今学期も、幼稚園へのご理解とご協力をありがとうございました。長い夏休み、夏ならではのイベントがたくさんありますね。事故やケガに気を付けて、子ども達とたくさん楽しんでください☆



酒匂幼稚園で目指していく子ども像



支え合う子

初めての集団生活で同年齢の人に出会い、関わり方を覚えます。新しいクラスで「どんな子かな？」と不安はいっぱいです。まずは一緒に遊ぶと楽しい！を味わいます。

からだも心も元気な子

子ども達は、本来戸外や室内問わず体を動かすことが大好きで、この時期には必要な時間です。色々なことに興味をもち、心も体も動いちゃう！そんな経験を幼稚園でたくさんして欲しいと思っています。

わくわくしながらチャレンジする子

経験したことないこと、食べたことのないものにはとても慎重な子が多く見られます。「見ててね」から「やってみる？」の絶妙な声掛けは、さすが先生達。「できた！」の経験は、今後のやる気にもつながります。



保護者や地域の方とのつながり

“酒匂地域にある酒匂幼稚園”として、地域の方とのかかわる機会をもち、地域に守られている実感と感謝の気持ちを育んでいます。中でも、子どもたちの一番近くにいる保護者の方の『幼稚園のために！』の気持ちがとても嬉しく、ありがたく思うばかりです。暑いとき、台風の時、地震の時…すぐに声を掛け合える関係を広げていこうと思います。

加藤コーチの**サッカー教室**
年少組はついつい手が出ちゃう♡
年長組は白熱するゲーム姿、さすがです！

今年も**しゃぼん玉で遊ぼう！**の先生は
保護者 OB の中村さんご夫妻。
毎年楽しみにきていただいています。



絵本の読み聞かせはおはなしくすのきさん。
いつも絵本の楽しさ、面白さをおしえてくれます。

英語であそぼうでは、英語を使ってコミュニケーションを
図る機会をもちます。恥ずかしいけど、面白いね☆



年長さんが**七夕飾り**を地域のみなさんに配りに行きました。
とても喜んでいただき、子ども達も嬉しそうでした。

ユースウィンドアンサンブル音楽会では、どんな参加の仕方でも OK！
みんなで歌って、踊って、楽器体験もしました。



今年も日よけシートの設営から、新しい目隠しの設定、プール出しや片付けまで、
保護者の皆様と卒園児の保護者の方が率先してやってくださいました。「台風来てるみたいですよ、日よけシートどうしますか？」といつも幼稚園のことを考えて、すぐに動いてくださる姿は子ども達もよく見えています。おかげさまで、プール遊びも暑すぎず経験できました。



幼稚園での様々な活動を通して



幼稚園では、遊ぶものを自分たちでつくることから楽しめます。段ボールや空き箱、トレーやカップを材料にし、何をどうすれば自分の欲しいものを作るか、試行錯誤をすることを経験します。自然物との触れ合い（野菜の栽培や虫の飼育）も子どもたちはとても興味をもつことの一つです。土を掘って野菜を植えて、収穫し、その最中に幼虫に出会い、それに興味を示した友達が集まり、色々な関わりをもち、様々なことを学びます。『遊びは学び』、遊べる時期は大切な時間です。

みんなで絵を描こう！



いっしょにあそぼう～♡



ジャガイモ収穫しました。



段ボールや空き箱を使って遊び道具をつくります。



酒匂小学校の屋上に避難をする訓練をしました。
青旗は「みんな避難しました」の合図を、反対側の屋上にいる校長先生に伝えます。



フィンガーペインティングやボディーペインティングは家庭でできない遊びNo.1ですね。
砂場での水遊びもこの時期に思う存分経験してほしい遊びです。



第1学期を終えて…夏休みに向けて

今学期は、収穫したものを幼稚園で食する機会が多くありました。調理方法は年長組が決め、タマネギは味噌汁、ジャガイモは粉ふき芋にしました。「ほっぺが落ちるほどおいしい」と、普段は野菜を食べない子もお代わりする姿があったようです。自分で育てる、みんなで食べることは、食育では大きな効果があるなと実感しました。その機会を復活することができ、嬉しく思います。台所で調理をしてくれた職員に感謝しかありません。

保護者と教師の会の役員方や係活動を進めてくださっている保護者の皆様、どんな力でも出し合ってくさっていることに感謝申し上げます。私たち職員の力だけでは、どうしても限界があります。皆様の気持ちがとても心強く、頼もしい存在です。一緒に幼稚園生活を楽しんでいただけたら嬉しいです。第2学期、元気にお会いしましょう！

